

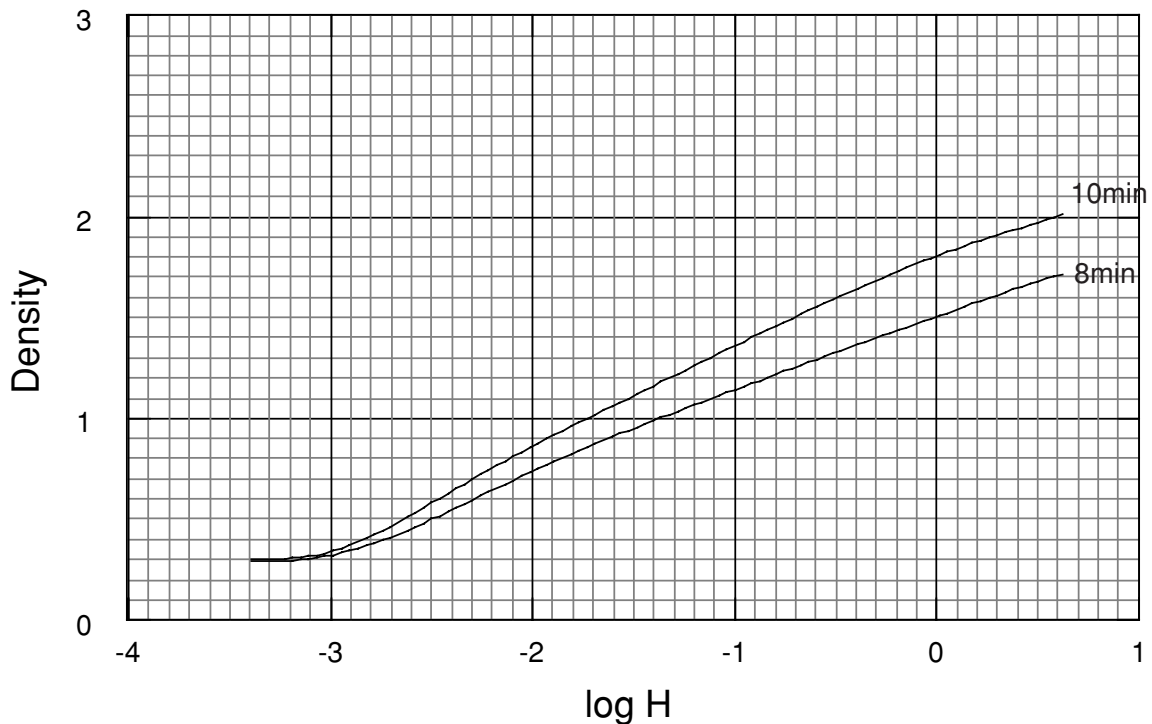
Kodak Tri-X pan film + D-76

一般的なフィルムです。

立ち上がりが急で、肩部を持つ、すなわち、シャドー部はある程度硬く、ハイライトは軟らかいので、国内で入手できるほとんどの印画紙（ハイライト部分が硬調でシャドー部分が軟調）と合わせると、シャドー・ハイライトが程良く圧縮されるので、自然なグラデーションが得られるでしょう。

Neopan 400 PRESTOと非常によく似た特性を持っています。両者を比較すると、同じ現像をした場合、Tri-Xの方が硬調になるようです。また、現像時間の違いによる差が大きいです。しかしながら、グラフの直線性はPRESTOに劣るため、増感特性はPRESTOの方がよいようです。

現像時間(分)	ISO相当感度	Contrast Index	平均階調度(G)
8	440	0.43	0.51
10	553	0.53	0.62



TX with D-76(1:1)